

産 業 部

農林水産課 (☎63-8820)

◆グリーンツーリズム推進事業として・・・1,337万8千円

農業のPRや観光客の増加を図るため、小城町農産物直売所「ほたるの郷」と協力しながら、小・中学生や保護者を対象にした食農教育や、グリーンツーリズムを実施するとともに、多品目生産及び加工品開発などを推進します。



ほたるの郷

☆耕作放棄地対策協議会負担金として・・・65万円

耕作放棄地対策の円滑かつ迅速な実施の確保のため、耕作放棄地の再生・利用に向けた体制整備や障害物除却などの再生実証試験、実施計画の策定などを支援します。



☆有害鳥獣等駆除対策事業として・・・935万1千円

猪、カラス・ドバトなどの野生鳥獣による農産物の被害防止のため、地元猟友会に対する有害鳥獣捕獲の委託や、電気牧柵などの被害を防止する施設購入費の一部を補助します。



捕獲された猪

☆「農地・水・環境保全向上対策」営農活動支援事業として・・・147万8千円

農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみでの効果の高い共同活動と農業者ぐるみでの環境にやさしい営農活動を総合的に支援します。今年度は、10組織（平成21年度は11組織）がこの事業に取り組まれています。



☆さかの強い園芸農業確立対策事業として・・・2,254万2千円

安全・安心な園芸作物の生産と環境にやさしい農業を推進するため、有機栽培やエコ農産物などの生産活動に必要な費用の一部を補助します。また、競争力ある収益性の高い園芸農業を確立するため、高品質化・低コスト・規模拡大・省力化などの取組みに必要な機械・施設等の整備費用の一部を補助します。



☆強い農業づくり総合対策事業として・・・2,850万円

生産・経営から流通までの総合的な強い農業づくりを推進するため、農畜産物の高品質化・高付加価値化、低コスト化、食品流通の効率化・合理化など地域における産地競争力の強化を支援します。

今年度は、JA佐城北部地区大豆収集荷貯蔵施設の色彩選別機の導入に要する費用の一部を補助します。



JA佐城北部地区
大豆収集荷貯蔵施設

◆経営体育成交付金事業として・・・2,881万6千円

集落営農組織など多様な農業経営体を育成・確保するため、農業用機械などの整備費用の一部を補助します。



◆さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業として・・・608万8千円

集落営農組織など水田農業の担い手の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりの実現を目指すため、省力化・低コスト化のための革新技術の導入及び減化学肥料・減農業薬栽培に必要な機械・設備や、消費者等が求める新品種の導入などへの取組みに対し一部を補助します。



☆森林整備加速化・林業再生事業として・・・2,345万5千円

地域における間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の再生を図るため、間伐及び路網整備や伐採から搬出・利用の一貫した取組による間伐材のフル活用、地域木材・木質バイオマスの利用を一体的に促進します。

今年度は、この事業を活用し私有林の間伐や作業路の整備のほか、地区の公民館建設費の一部を補助します。



県産材で建設した地区公民館

◆環境・生態系保全活動支援事業として・・・356万6千円

干潟の機能の維持・回復を図るため、佐賀県有明海漁業協同組合芦刈支所が主体になって取り組む、ムツゴロウ生息域（芦刈海岸）の干潟保全活動の計画づくりや環境モニタリング、清掃活動などに対して支援します。



芦刈海岸

農村整備課（☎63-8821）

☆「農地・水・環境保全向上対策」共同活動支援事業として・・・2,900万8千円

農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域の農業者だけでなく、地域住民なども含めた多様な主体の参画を得て、資源の適切な保全管理を行うとともに、農村環境の保全などに役立つ地域共同の効果の高い取組みを支援します。平成19年度から91活動組織がこの事業に取り組まれています。



農作業



水路清掃作業

☆農業用施設機能管理事業として・・・1,127万1千円

農業の生産性、効率的・安定的な農業経営を図るため、生産組合などが事業実施主体となって農業施設の維持補修を実施する場合に、農業用施設の維持補修費用の65%に相当する額を補助します。

☆基盤整備促進事業（山崎地区）として・・・1,083万2千円

樹園地内の農道整備により農産物の品質向上、維持管理費の軽減を行い農業経営の安定を図ります。この事業は、平成21年度から平成23年度までを計画しています。

今年度は、延長600mのアスファルト舗装を計画しています。

事業概要（全体）
アスファルト舗装 延長（L）=1,460m 受益面積
面積（A）=9.0ha



小城町山崎地区農道（一部改修後）

☆土地改良施設維持管理適正化事業として・・・3,878万7千円

土地改良施設の定期的な整備補修により、施設の機能保持と耐用年数を確保し農業経営の安定を図ります。今年度は、6箇所の農業用排水路・制水門などを改修します。



改修前

☆砥川地区鉋害復旧農業施設維持管理事業として・・・1億7,055万5千円

果樹園の農業生産性及び高品質化を図るため、砥川地区の畑作物の生育に対して常に適切な水分を補給する畑かん施設（貯水施設・パイプライン）の配水本管及び末端施設の改修工事を行います。この事業は、平成21年度から平成23年度間を計画しています。



☆清水竹灯り事業として・・・250万円

小京都「小城」の象徴の一つである「清水の滝」及び周辺の紅葉をライトアップでPRし、埋もれている観光資源を再発掘することにより、秋から冬の観光客の減少を止め、年間を通して観光客の増加につなげます。



◆小城市宣伝隊事業として・・・2,337万2千円

農海産物や観光のPR活動を図るため、イメージキャラクターの制作と宣伝隊を結成し、観光資源、特産品、農海産物及びイベントなどの紹介・宣伝に取り組みます。

イメージキャラクター



ようかん右衛門

こい姫

◆観光資源等データベース化事業として・・・278万8千円

観光のPR活動を強化するため、市内の四季を通じた自然、観光資源、特産品及びイベントなどの画像情報をデジタル化し、ホームページ等で瞬時に検索、ダウンロードできるような環境整備と情報発信に取り組みます。



◆特産品等パッケージデザイン事業として・・・557万5千円

農林水産業と連携した観光・交流機能の拡大を図るため、市内の特産品などを統一したデザインのパッケージを作成し、特産品などのイメージアップや販路及び消費の拡大につなげていきます。



☆小城市情報発信番組作成事業として・・・2,036万7千円

地域経済の活性化及び観光客数の増加を促進するため、FMラジオ局に番組作成を依頼し、市内の観光・特産品・イベントなどの情報を発信します。



☆観光・物産ポータルサイト構築運営事業として・・・1,441万6千円

地域経済の活性化及び観光の振興・PRを図るため、インターネット上で小城市の特産品等を紹介し、その商品の買い物ができる「バーチャルショッピングモール（仮想商店街）」の開設とともに、観光PR・特産品の販売促進に取り組みます。



☆ご当地メニューの開発とPR事業として・・・863万円

地域経済の活性化及び購買力の強化・消費の喚起を図るため、地域資源・特産品を活かした「ご当地メニュー」を開発しPRに取り組みます。



☆小城アマチュア音楽祭への補助金として・・・150万円

☆牛津産業まつり実行委員会への補助金として・・・450万円

☆小城市観光協会への補助金として・・・474万4千円

☆小城商工会議所・三日月商工連盟・牛津芦刈商工会への補助金として・・・1,663万円

農業委員会事務局

(☎63-8823)

☆農業委員会の事務を行うための経費として
・・・1,053万円